

平成 23 (2011) 年竿釣り漁業が対象とするビンナガ来遊資源動向

(独)水産総合研究センター遠洋水産研究所
水産庁増殖推進部漁場資源課

平成 23 年竿釣り漁業が対象とするビンナガ来遊資源動向について検討し、以下の通りまとめた。平成 19 年からはえ縄 CPUE と竿釣り CPUE とに有意な相関関係が得られていないとの理由から竿釣りによって漁獲されるビンナガ来遊動向予測を実施していない。平成 18 年まで実施されていた予測方法に替わる方法論は十分に検討されていないのが現状であるが、来遊に関連する基本的な情報を提示することは重要である。そこで、平成 23 年ははえ縄 CPUE 等の情報を提供することとする。

1. 来遊資源の豊度に関する情報

1.1 はえ縄

ビンナガ豊度の指標として 1~3 月期の特定海域 (30°N~33°N、133°E~140°E、図 1) におけるまぐろのはえ縄で漁獲された年齢別ビンナガ CPUE (漁獲尾数/釣钩 100 本) を図 2 に、過去の CPUE との比較を表 1 に示す。平成 23 (2011) 年における全年齢込みの CPUE は 3.24 と平成 22 (2010) 年から減少し、過去 5 年間の平均値と比較すると低い水準であった。3 歳魚 (竿釣りの 4 歳魚に相当) の CPUE は 1.96 で平成 22 (2010) 年から増加し、過去 5 年平均値と同水準であった。4 歳魚 (竿釣りの 5 歳魚に相当) の CPUE は 0.69 で平成 22 (2010) 年から減少し、過去 5 年間の平均値から減少した。5 歳魚以上 (竿釣りの 6 歳魚以上に相当) の CPUE は 0.59 で、平成 22 (2010) 年、および過去 5 年間の平均値から減少した。

1.2 竿釣り

竿釣り 3 歳魚に関する情報としては、平成 22 (2010) 年竿釣り 2 歳魚の CPUE は 2.44 (千尾/有漁日・隻) で、平成 21 (2009) 年 (0.02)、過去 5 年間平均 (0.36) と比較すると顕著に高い水準を示した。

表 1. 平成 23 年竿釣りビンナガ来遊資源動向に関する指標

年齢	CPUE			過去 5 年 平均値	比較		竿釣りでの年齢
	H21	H22	H23		前年比	過去 5 年 平均値比	
竿釣り 2 歳魚	0.02	2.44	-	0.36	122	6.78	3 歳(5~6kg)**
はえ縄 3 歳魚	1.41	1.67	1.96	1.93	1.17	1.02	4 歳(7~11kg)
はえ縄 4 歳魚	1.46	0.92	0.69	0.98	0.75	0.70	5 歳(12~15kg)
はえ縄 5 歳魚以上	0.48	1.30	0.59	0.97	0.45	0.61	6 歳(16kg 以上)
全年齢込み	3.35	3.90	3.24	3.88	0.83	0.84	

* 竿釣りの CPUE は大型竿釣り船のみから計算した値である。

** 平成 22 年竿釣り 2 歳魚が平成 23 年竿釣り 3 歳魚となる。

2. 来遊資源の魚体および年齢に関する情報

平成 23 (2011) 年 3 月の特定海域におけるはえ縄漁業では、74cm にモードを持つ魚群が卓越した (図 3)。ビンナガの移動海域および成長に不明点が多いが、この魚群は成長し 77cm 前後 (4 歳魚)

となり竿釣りの対象となると考えられる。

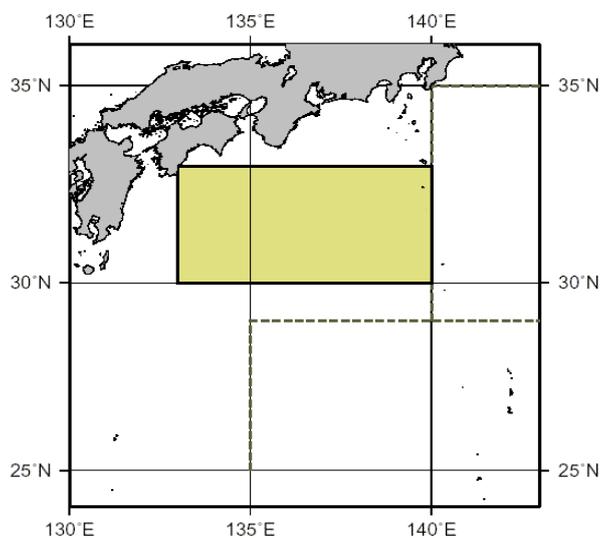


図1. 特定海域：30°N～33°N，133°E～140°E

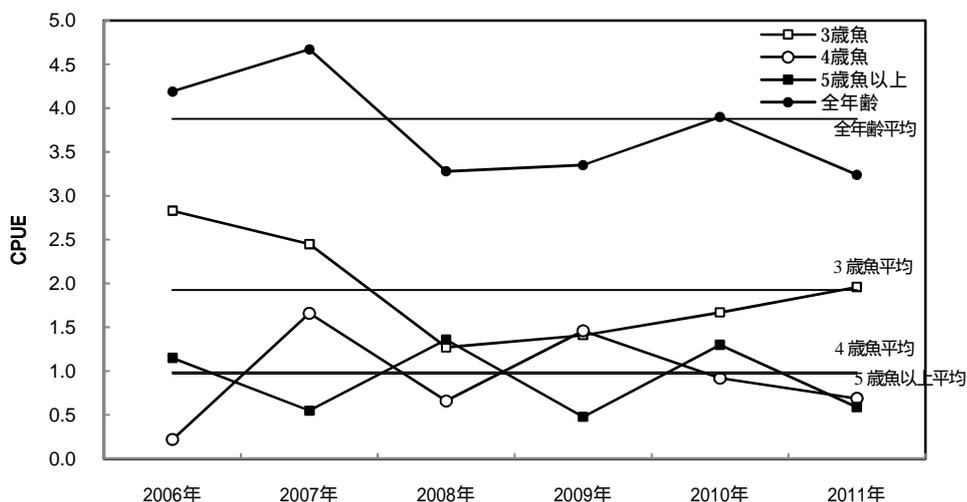


図2. 特定海域（30°N～33°N，133°E～140°E）におけるはえ縄漁獲のピンナガ全年齢・年齢別 CPUE．横線はそれぞれの年齢の平成18年～22年の5年間平均値を示す．

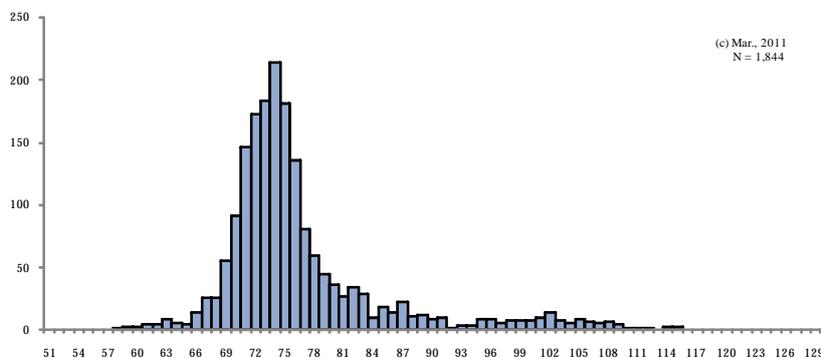


図3. 平成23年3月前半特定海域(30°N～33°N，133°E～140°E)におけるはえ縄によるピンナガ体長組成．